

魚の城下町

みんなが主役のまち

みんなに幸あれ

～羅臼高校卒業証書授与式～





～いつかあなたと、羅白であいたい～

羅白町ふるさと納税

全国からたくさんの寄附が集まっています！

平成30年12月31日現在寄附申込み件数・金額 ※去年同期 件数126.2% 金額130.7%

31,295件 447,755,958円

ふるさと納税の仕組み

東京都在住 **自己負担 2,000円**

① 寄付 (10,000円) → 羅白町

② 返礼品 (いくら) ← 羅白町

③ 所得税・住民税の減額 (8,000円) ← 国・お住まいの自治体

件数	金額	返礼品数
(件)	(円)	(点)
H28年 12月末: 16,023	H28年 12月末: 237,501,112	H28年 12月末: 157
H29年 12月末: 24,801	H29年 12月末: 342,601,376	H29年 12月末: 253
H30年 12月末: 31,295	H30年 12月末: 447,755,958	H30年 12月末: 338

ふるさと納税制度とは？

ふるさと納税は、応援したい自治体に寄附をすると、税金の一定額が控除され、さらに寄附先の地域からお礼の品（以下、返礼品）がもらえる仕組みです。返礼品の調達額は寄附額の3割以内というルールがあり、寄附者の限度額以内であれば実質2,000円を除く全額が控除されることから、寄附者にとっては大変お得な節税制度ともいえます。

平成20年度より開始された本制度は、現在は1,700以上の自治体を取り組んでいます。羅白町は、平成27年12月にふるさと納税の返礼品制度を開始してから、お蔭さまで寄附件数・金額ともに増加しています。

平成30年度 寄附金を活用した事業例 「羅白町青年町外先進地視察事業」

町内の青年を対象にした視察研修事業を実施しました。道内において様々な視点で地域活性化に取り組む人材や団体・企業等を訪問し、そのヒントや手法を学び青年活動を活発化させる目的です。北海道の最先端を走り活躍する人達から多くの学びを得る機会となりました。今回の視察事業をきっかけに、次代を担う若者達が意欲と情熱を持って活躍することを切に願います。

ほんの一部ですが、町に寄せられた寄附者の声を紹介します

羅白の鮭!!鮭がこんなに美味しいとは知らなかったです!!三年連続で応援させていただきました!!いつか羅白へ行ってみたいです☆(大阪府)／羅白を旅行した時の海辺の景色が、今も心に焼き付いています。いつまでも美しい町でありますように。(東京都)／一度は行ってみたい町です！(神奈川県)／羅白昆布にいつもお世話になっています。地域から元気になりましょう！(愛知県)／9歳まで羅白で育ちました。テレビで羅白が映ると懐かしく思います。いつも心の中で羅白のことを応援しています。(栃木県)／未来を担う子ども達のために使ってください(富山県)／こんなに美味しい海の幸が取れる地域は日本全土にとって貴重な存在です。みんなで大切にしていきたいです。(東京都)／30年ほど前に一度訪れたことがあります。その時の素晴らしい景色が忘れられません。自然あふれる素晴らしい町づくり、漁業の発展を願っています。機会があればまた行きたいです。(新潟県)

寄附金の使い道

全国各地からいただいた寄附金は、必要経費（返礼品代金、送料等）を差し引いた額を「知床・羅白まちづくり基金」に積み立てています。平成29年度は、知床末来中学校の一部建設費用・北方領土啓発看板・春刈古丹第2チャシ跡の保存発掘調査等の事業に充てさせて頂きました。今年度も、自然保護や子育て支援、担い手育成の取り組みに有効的に活用していく予定です。

試行錯誤の返礼品

〜ふるさと納税を通じたファン獲得のために〜

羅臼町の返礼品は水産物が中心です。イクラやタラコ等の魚卵や生ウニ、羅臼昆布、ホッケの一夜干し等は特に人気があり、羅臼を象徴する産品が多く選ばれる傾向にあります。また、自然と食を存分に堪能していただくため、旬の食材を提供する宿と観光船のコラボ品や地元魚介に自社特製の味付けをし、付加価値を付けたオリジナル品等返礼品を取り扱う多くの地元事業（加工）所は、喜ばれる・また選びたくなる・羅臼に来たくなる、返礼品の研究に日々努力されており、羅臼町の水産加工業の活性化にも一躍を担っています。



ワインにピッタリ
「スモークサーモン」



ファン急上昇中
「えんがわわさび」



人気No.1 「さけ醤油いくら」



今が旬「折うに(特上)」

ふるさと納税制度の課題

〜過剰にヒートアップする返礼品競争〜

ふるさと納税制度は、前にも記述したように寄附者が受けられる税制控除の合計金額が限度額範囲であれば実質2,000円で全国各地からの名産品を返礼品として入手できるお得な制度です。しかし、それ故に近年様々な問題点や課題が浮き彫りになってきました。国民の関心も高く、この10年余りで急速に普及してきたおかげで都市部では地方への税金流出が起きたとの不満が募り、一方で税収をできるだけ集めたい自治体間の行き過ぎた返礼品競争が各地で巻き起こっています。寄附額に対して返礼品費用の割合が3割を超える自治体が増え、地場産品とは無関係な金券や家電等の高額な品物を返礼品にするケースが増えました。

羅臼町は、知床羅臼産及び北海道産（但し、羅臼で取り扱っているもので且つ地元で加工したものに限り）に限定しているのに加え、取扱事業者の協力を経て全300品の返礼品を見直し、平成30年11月1日より全返礼品を寄附額3割以内で運用しています。



ふるさと納税に対する 羅臼町の今後の考え方

〜多くの方知ってもらい、帰ってきたくなる故郷を目指して〜

羅臼町のふるさと納税は、平成30年度は件数・金額ともに増加しており、寄附金の一部を「知床・まちづくり基金」に積み立て、引き続き今後のまちづくりに活用させていただきます。寄附で発生した返礼品は、地元事業所に売り上げとして還元されるため、水産加工事業所や地元商店の活性化につながっています。

羅臼町は、今後も寄附者と町内事業者とともに、「地域応援制度」という趣旨を踏まえた取り組みをして参ります。

羅臼町民が羅臼町にふるさと納税をしても返礼品はもらえませんが、町外の親戚や友人に羅臼町ふるさと納税のご利用を是非宣伝していただければ幸いです。

● 下記QRコードから最新の情報をご覧ください ●



ポータルサイト
「楽天」



ポータルサイト
「ふるさとチョイス」



ポータルサイト
「ふるなび」

羅臼町ふるさと納税に関するご意見・ご要望は役場産業創生課までご連絡下さい。
TEL 0153-87-2162 (直通)

羅臼町のゴミの話



ゴミの行方は…

町では皆さんに13種類のゴミの分別にご協力頂きながら、ゴミの収集と処理を行っています。

羅臼町独自で処理できるゴミは「生ゴミ」のみとなっており、それ以外のごみの処理は、標津町・中標津町・別海町と各町の負担金により「根室北部廃棄物処理広域連合」や「根室北部衛生組合」を組織し、町外の施設へ運搬の上、共同処理を行っています。

平成29年度に町内で排出されたゴミの量は、1の通りとなっており、ゴミの種類ごとに処理施設に搬送して焼却・埋め立て・堆肥化・リサイクルを行っています。

【図1】平成29年度 羅臼町のごみの行方と排出量

生ゴミ	堆肥利用組合 (峯浜町)	生ゴミ	501			
燃やせるゴミ	広域ゴミ処理施設 (別海町)	燃やせるゴミ	951	※単位は(トン)です。		
プラスチック	リサイクルセンター (中標津町)	プラスチック	32	ガラス(無色)	21	
紙製容器包装紙		紙製容器包装紙	14	ガラス(茶色)	24	
ペットボトル・白色トレイ		ペットボトル	31	ガラス(その他)	17	
		白色トレイ	1	合計	140	
ビン カン	鉄くず回収業者	アルミ缶	29	スチール缶	27	二級金属 86 合計 142
燃やせないゴミ	最終処分場 (標津町)	二級金属	燃やせないゴミ 147			
		小型家電				
粗大ゴミ		鉄くず				
危険ゴミ	危険ゴミ専門処理業者 (北見市)	電池	4	蛍光管	0.6	合計 4.6
古紙類	古紙回収業者	新聞紙	89	雑誌	91	
紙パック		段ボール	194	紙パック	2	合計 376
廃食油	専門処理業者 (中札内村)	廃食油	0.8			
衣類	衣類回収業者 (鷹栖町)	衣類	0.4			

年間総排出量：2,263 t

ゴミ処理には
お金がかかります

平成29年度のごみ処理に掛かった経費は総額2億5,630万円となっており、羅臼町の歳出の約4%を占めています。

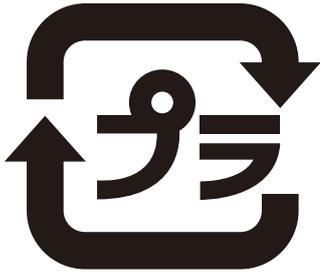
ごみ処理費用の軽減のため、私たちがまず出来ることは「しっかりと分別をして、ゴミの量を減らす」ことです。ご家庭で「紙」や「プラ」のマークが付いているゴミをついつい「燃やせるゴミ」(ピンク色)の袋に入れていないでしょうか。これらのマークが付いているゴミの袋は、リサイクルできることから燃やせるゴミのゴミ袋より価格が安くなっていますので、ゴミを分別することで処理費用が軽減されるだけでなく、ゴミ袋代も軽減されます。

また、排出されたゴミのうち、資源として価値のある物(新聞や雑誌、アルミ缶や鉄くず等)を売却してゴミの排出量を抑える取り組みを行っています。平成29年度は約600万円の売却益があり、ゴミ処理費用の軽減に繋がっています。

■プラごみについて ~歯ブラシは「プラごみ」じゃありません~

普段購入頂いている黄色いごみ袋には「プラスチック類専用」と書かれていますが、「プラスチック製のごみ」の全てが「プラごみ」ではありません。正式には「プラスチック製容器包装ごみ」で、「プラマーク」の表示がある「商品を入れる容器」と、「商品を包む包装」がリサイクルの対象であり、たとえば「歯ブラシ」や「ボールペン」など「商品そのもの」は対象外となりますので、ご注意ください。

なお、お弁当の容器や包装、ケチャップやマヨネーズなどのチューブはリサイクルの対象ですが、汚れているものはリサイクルできませんので、水洗いなどで汚れを落としてからごみ袋に入れるようにご協力ください。



リサイクルできるもの

- ・コンビニのレジ袋
- ・シャンプーのボトル(よく洗う)
- ・お菓子の袋やタマゴのパック
- ・カップめんの容器や包装等

リサイクルできないもの

- ・ビデオテープ・CDケース
- ・ビニール製のビーチサンダル
- ・プラ・ビニール製のおもちゃ
- ・バケツや洗面器等

※このマークの付いた「容器」と「包装」が、リサイクルの対象です。

■次期最終処分場建設候補地が峯浜町に決定しました

この土地は国有地であるが、施設の広さは2ha程度を予定していますが、

羅臼町のごみのうち、リサイクルも焼却処分もできない一般廃棄物は、羅臼町と標津町が共同で設立した根室北部衛生組合が運営する一般廃棄物最終処分場(標津町字崎無異地区)にて埋め立てられています。その施設の使用期限が近付いており、羅臼町と標津町の協定により次期施設は羅臼町内で建設することとなりました。

場所の選定の際は、羅臼町と標津町共に往來に負担の少ない場所として峯浜町内で適地を検討した結果、峯浜町内会のご理解を頂いた上で、植別川の上流水産系廃棄物処理施設の隣接地を候補地と決定しました。

場所は、現在の水産系廃棄物処理施設の隣接地です

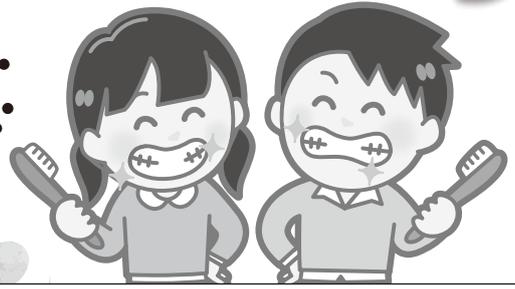
ることから、今後は土地の取得が必要な事、その後は地質調査、施設までの道路の整備が必要なことを含めて、施設の完成は2022年以降となる事が予定されています。



ご質問、ご相談は、環境生活課担当まで (☎87-2115)

むし歯のない子を発表します

26人中16人
むし歯が
ありませんでした。



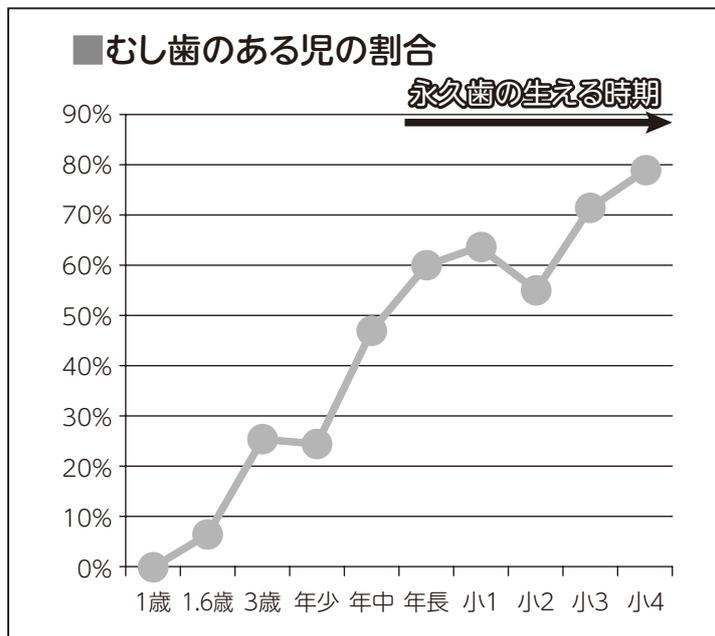
*掲載にあたっては、3歳児健診時に確認させていただいております。

*平成30年歯科表彰対象者は、平成27年1月18日生れ～平成28年1月17日生れです。ただし、歯科健診を受けていない方は対象となっております。

住 所	対象者氏名	お子さんの 歯みがきを頑張った方	住 所	対象者氏名	お子さんの 歯みがきを頑張った方
春日町	カタヤマ ワカナ 片山 和奏ちゃん	正和、春恵	緑 町	カワグチ リョウマ 川口 諒馬くん	知夏
	カセ イチカ 加瀬 一華ちゃん	基敏、里紗	湯ノ沢町	ヨシダ アカリ 吉田 暁織ちゃん	盛一
麻布町	クワハラ ユア 桑原 羽愛ちゃん	優太、千冴	船見町	ナカデ イフキ 中出 一颯くん	翔
八木浜町	マスダ ハナ 増田 陽菜ちゃん	貴彦、菜穂子		ワカスギ ノア 若杉 希愛ちゃん	有造、一菜
知昭町	イザワ シン 伊澤 信くん	亮、唯	共栄町	イシムラ スズト 石村 涼冬くん	涼太、央
	サトウ オウセイ 佐藤 凰惺くん	心、華菜恵	海岸町	サトウ メイ 佐藤 瞳衣ちゃん	高史、麻里
礼文町	ヨシダ トウリ 吉田 燈李くん	龍斗	岬 町	アリムラ ソウイチロウ 有村 蒼一郎くん	光裕、美紀
本 町	ハマヤ ナギサ 濱屋 凧咲ちゃん	諒平		タケコシ キシン 竹越 貴信くん	聡美

むし歯の生えてから2、3年が一番むし歯になりやすい時期です。この時期は歯がまだやわらかく、細菌の出す酸に簡単に溶かされてしまうからです。

むし歯のできやすい時期



左のグラフは平成29年度乳幼児健診、学校歯科健診でのむし歯のある児の割合です。学年が上がるごとにむし歯のある児は増え、小学4年生では約8割がむし歯になったことがあります。

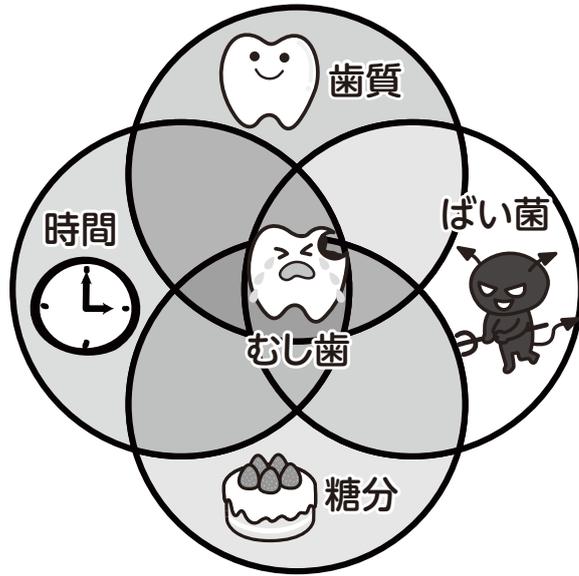
羅臼の子どものむし歯の状況



むし歯ができるのは…



- ① 口の中に歯がある
 - ② むし歯菌がいる
 - ③ むし歯菌のエサになる糖分がある
 - ④ むし歯菌が歯についている時間がある
- これらの4つの条件が全部そろった時にむし歯ができます。



- つまり、むし歯にならないためには
- ① フッ素を利用して歯の質を強くする。
 - ② 歯みがきでしっかり歯に付いた汚れを取り除く。
 - ③ 糖分の取り方を注意する。

- ・ おやつは1日1回まで（ジュースも含む）。
- ・ だらだら食べ飲みしないように、時間や量を。

を決める。

口の中に長くあるアメ、ガム、キャラメル、グミ等は食べないようにする。

- ④ 食べ飲みしたら歯みがきをして、むし歯菌が歯に付いている時間を短くする。

これらのことを守ることでむし歯になりにくくなります。歯みがきだけではむし歯を防ぐことは難しいということです。

仕上げみがきは 小学3〜4年生まで



年齢を重ねていくと、1人で出来ることが増えていきます。歯も1人で磨くようになり、しっかりと磨けている訳ではありません。生えたばかりの歯はむし歯になりやすいので、汚れをしっかりと落とすことが必要です。そのため、本人が磨いた後に磨き直しをする「仕上げみがき」が大事です。

乳歯から永久歯へ変わる時期の小学3〜4年生までは、仕上げみがきでしっかりと汚れを落とすしながら、違うところから永久歯が生えてきていないかをチェックしましょう。

汚れは歯の色と変わらないので、パッと見た感じでは汚れがはつきりわかりません。汚れを赤く染める「染め出し液」を使うと、汚れている場所、磨き残しの場所が分かりやすいです。



プロの力を借りる



むし歯にかかってから歯科医院へ行くのではなく、むし歯にならないように定期的に受診することも大事です。

例えば、歯の溝が深かったり、形が複雑だったり、キレイに磨くことは大変です。そのため、むし歯にならないように溝を埋めてしまおう（シーラント）のも1つの方法です、溝うめ（シーラント）が必要かどうかは、かかりつけの歯科医院で相談しましょう。

むし歯は放置して治ることはありません。早めに治療する方が、治療期間も短く、費用も安くなります。歯科健診でむし歯と判定された場合は早めに、むし歯がないと言われても定期的に歯科医院でチェックを受け、健康な口を目指しましょう。



『減塩の日』



ヘルス
チェック

みなさん、毎月17日は日本高血圧学会が定める「減塩の日」ということをご存知ですか？

高血圧の予防において「減塩」は欠かせません。食塩を制限することで血圧が下がることは多くの研究で証明されています。

とはいっても…、私たち羅臼人が大好きな味にはかなりの塩分が含まれています。味噌や醤油といった調味料をはじめ、ラーメンのスープや丼物、漬物や佃煮にも塩分がたっぷりです。また、意外なことに、パンや麺、かまぼこやソーセージといった一見塩味を感じにくい食べ物にも、実はかなり塩分が含まれているようです。

近年、美味しい減塩商品が増えています。

また、羅臼町内にも減塩商品を置いてある店舗も増えています。いつもの食品を減塩商品にするだけで、簡単に減塩することも可能です。「減塩なんて面倒!!」「醤油をかけないと食べた気がしない」なんて思っている方、まずは是非、お試しく下さい!!

毎月17日は
減塩の日

日本高血圧学会
減塩キャラクター

うす塩人

良塩くん

©2017日本高血圧学会

料理大好き、健康にとっても気を使う6歳児。アタマのキャップはお塩の軽量カップ、腕には血圧計。友達のうちすあ人と一緒に、きょうも健康について情報チェック!!!

羅臼町役場 保健福祉課 TEL 87-2161

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは毎日月~金
9:30 ~ 11:30 まで
火・水は午後も開放!



2,212名がありんこに遊びにきてくれました。
子どもの成長はものすごいスピードです。
やってみたい! やってみようとする意欲があらんこで育ちます。

★子ども年間利用数(4月~3月) 2,212名

♪4月・5月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳~3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳~3歳対象)

4月8日(月) ありんこ開放開始	4月10日(水) ありんこ広場	4月12日(金) すくすく広場
4月15日(月) ママの日	4月17日(水) ありんこ広場	4月24日(水) ありんこ広場
4月26日(金) のびのび広場		
5月8日(水) ありんこ広場	5月10日(金) すくすく広場	5月13日(月) ママの日
5月15日(水) ありんこ広場	5月22日(水) ありんこ広場	5月27日(月) 計測
5月29日(水) ありんこ広場	5月31日(金) のびのび広場	

* 毎週火曜・水曜日の13時~16時30分まで一時預かりを行っています。事前にお申込み下さい。
5月より幼稚園行事の時、下のお子さんの預かりを午前中、試行実施します。
ご希望の方は詳細説明をしますので事前に相談ください。

* 4月1日から5日までは準備期間でお休みです。

問い合わせ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL88-1515



知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

4月からの診療体制について

平成30年8月1日より齋藤孝次理事長が当院の所長として兼務して運営しておりましたが、平成31年4月15日に木島真先生が新しい所長として来町予定となっております。平成30年8月から約9か月間、手塚誠先生が退職された後、患者様・関係機関の皆様におかれましては、ご心配やご不便をおかけ致しました。

診療体制につきまして木島真先生のほかに、これまで通り孝仁会グループからの出張医（小林孝先生、菊池先生等）や森山浩先生等がサポート致します。

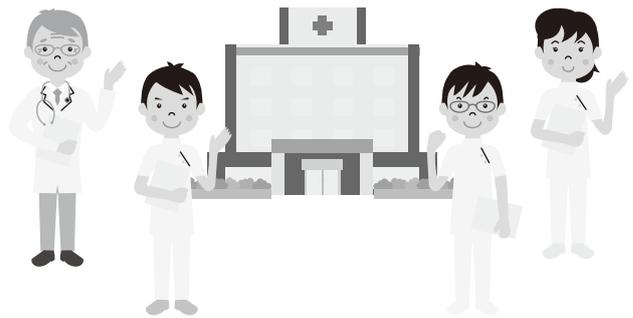
木島真先生の専門は外科ですが、これまで総合診療医として多くの病院で勤務されておりました。羅臼町の医療体制を守るために、これまで以上に職員一丸となって運営して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

婦人科外来の診察日について

これまで竹内正人先生による婦人科外来を毎月1回、設けておりましたが、4月から3ヶ月に1回のみ診察していただくことになりました。診療予定日につきましては下記のとおりです。

5月22日(水) 8月21日(水)
11月27日(水) 2月19日(水)

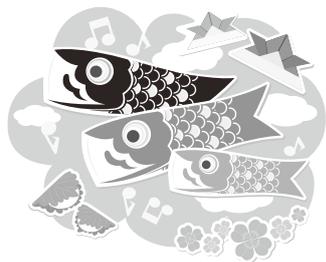
(都合により変更となる場合があります。
広報や防災無線などで随時お知らせ致します。)



連休(4/27～5/6)について

既に新聞やテレビ等で報道されているとおり、4月27日(土)～5月6日(月)まで連休となるため、休診とさせていただきます。お薬がなくなる前に早めの受診をお願い致します。ご不便をおかけ致しますが、ご理解の程、よろしくお願い致します。

なお、急患の患者様につきましては連休中も受付しておりますが、受診される前に診療所に電話した後、来ていただきますようお願い申し上げます。



● 2019年ゴールデンウィーク ●

日付	祝日・休日
4月27日(土)	
4月28日(日)	
4月29日(月)	昭和の日
4月30日(火)	国民の休日
5月1日(水)	皇太子殿下即位・改元
5月2日(木)	国民の休日
5月3日(金)	憲法記念日
5月4日(土)	みどりの日
5月5日(日)	こどもの日
5月6日(月)	振替休日

～予約・お問合わせ～ 知床らうす国保診療所 TEL87-2116



あしたへつながる防災知識

第15弾

指定緊急避難場所と指定避難所について

昨年、町内の指定緊急避難場所と指定避難所について決定しました。みなさんにとってこの2つは馴染みのない言葉かと思いますが簡単にご説明いたします。

指定緊急避難場所 …津波や洪水などの切迫した災害が発生した際、身を守るために一時的に避難をする場所。

指定避難所 …災害が発生した後も被災者が一定期間避難生活を行うための施設。

今までは避難所という括りだけで町内の各施設などを表示しておりましたが、今後の避難所についてはこの2種類によって区別されます。各避難場所については下記の表のとおりとなっております。

住所	施設・場所名	指定緊急 避難場所	指 避 難 所	避難所が対応している各災害				
				洪水	土砂 災害	高潮	地震	津波
峯浜町	植別1号線(野口宅付近道路)	○		○	○	○	○	○
	陸志別1号線(伊藤宅付近道路)	○		○	○	○	○	○
	陸志別5号線(鳥谷宅付近道路)	○		○	○	○	○	○
	峯浜町コミュニティセンター	○	○		○		○	
幌萌町	幌萌町1号線と国道335号線交差点	○		○	○	○	○	○
	農林漁業体験実習館	○	○	○	○	○	○	○
	総合運動公園	○		○	○	○	○	○
春日町	春日町福祉館	○	○	○		○		
麻布町	麻布町福祉館	○	○	○		○		
八木浜町	八木浜町水源地	○		○		○	○	○
	八木浜町福祉館	○	○	○		○		
	春松小学校・春松幼稚園	○	○	○		○	○	
知昭町	知松福祉館	○	○	○		○		
松法町	国道335号線(ソスケ地区)	○		○		○		○
礼文町	羅臼高校	○	○	○		○		○
	礼文町南町内会館	○	○	○		○	○	○
	礼文町北町内会館	○	○	○	○	○	○	○
本 町	羅臼小学校	○	○	○		○	○	○
緑 町	緑町町内会館	○	○	○	○	○	○	○
	羅臼幼稚園	○	○	○		○	○	○
栄 町	知床未来中学校	○	○	○	○	○	○	○
	羅臼神社	○		○		○	○	○
	栄町高台町内会館	○	○	○	○	○	○	○
	栄町町内会館	○	○	○		○		○
湯ノ沢町	羅臼町老人福祉センター	○	○	○	○	○	○	○
船見町	羅臼町商工会館	○	○	○		○	○	○
	羅臼漁業協同組合	○	○	○	○	○	○	
	羅臼町コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○	
共栄町	しおかぜ公園	○		○		○	○	○
	共栄町会館	○	○	○		○		○
海岸町	町道2号線(天狗岩)	○		○		○	○	○
	海岸町コミュニティセンター	○	○	○		○		
岬 町	旧知円別小中学校	○	○	○		○	○	○
	岬町コミュニティセンター	○	○	○	○	○	○	
	岩見橋避難場所	○		○		○	○	

自分の住んでいる地域から一番近い避難所はどこなのか今一度確認をし、大規模災害が発生した際にはスムーズな避難が行えるよう心がけましょう。



2月17日長女誕生

Discover Rausu

～地域おこし協力隊として 羅臼の魅力为全国へ～

寒さ厳しい冬にこそ 羅臼ならではの魅力が満載
実体験することで初めて見えてくるものがある

① 厳冬に行われる刺し網漁・ウニ漁・たこ漁

マイナス12度の中、早朝から操業する刺し網漁の漁船、しばらくするとウニ漁の船が次から次へと出漁していきます。普段は、家から何気なく見ていた風景が、実際にその様子を間近で見るとそこには想像を絶する厳しさがありました。刺し網漁で働いている人々は、5つから6つの網を続けて起こし、6時間あまりの時間を船上で過ごします。船上での体感温度は、表示されている気温よりもはるかに冷たく痛さまで感じます。ウニ漁も同じような条件ですが、遠い漁場まで船を走らせることもあるので、風が当たるとさらに冷たさや痛さが増します。漁では、凍てつく海の中に手を突っ込み、夕モを駆使してウニを採っていきます。試しに自分も手を入れてみたが、一瞬で手が凍った感じがしました。その作業を何時間も続けるウニ漁師は恐るべきと心から感じました。たこ漁も同じように寒さ厳しい中でも出漁し、事前に仕掛けた針を起こして、たこを獲りまた仕掛けの準備をします。



② 絶え間なく移動し続ける『流氷』 & 国の天然記念物『オオワシ・オジロワシ』

教育出版発行の小学5年社会科の下の教科書は、流氷に乗ったオオワシ・オジロワシの写真が表紙となっています。昨年度まで教えていたときには、何気なく毎日のように見ていましたが、今となっては目の前に広がる景色となりました。写真で見た以上に、目の前で見る流氷やオオワシ・オジロワシの姿は、大迫力で感動しました。この景色を見るために海外から多くの人々が来られている理由がはっきりとわかりました。1つだけ意外だったことは、流氷は接岸するとしばらくあるものだと思っていましたが、絶え間なく移動し続けるからこそ、さらに魅力があると感じました。

今年は、海上保安庁の方のおかげで、中型飛行機『おおわし』に搭乗しての上空からの流氷、砕氷巡視船『てしお』に乗船しての目の前に広がる流氷と様々な角度から流氷を見ることができました。これからは、流氷がもたらす海の恵を受けた知床の魅力に、より迫っていかれたらと思います。



み 城下町のわだい

みんなであちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。

ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載して行きたいと考えています。みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

1月28日(月)



法務大臣感謝状の 伝達式 ～人権擁護委員の退任～

4期12年の長きにわたり、羅臼町人権擁護委員としてご活躍頂きました山中伸行氏（写真中央）が、平成30年12月31日の任期満了を以て退任されました。

法務大臣からの感謝状の伝達式が去る1月28日に行われ、根室人権擁護委員協議会谷内田会長や湊屋町長、関係者が立ち会いました。山中委員は、

たくさんの町民の相談に親身に応じ、根室人権擁護委員協議会副会長など管内要職も歴任され、人権啓蒙活動を推進してこられました。多年のご労苦に感謝申し上げます。



1月30日(水)



世界自然遺産・知床の日 ～満員御礼！「しれとこ食の宴」

知床の魅力に包まれた一日

毎年1月30日は北海道が定める記念日「世界自然遺産・知床の日」です。ホテルライフォート札幌が主催する「しれとこ食の宴」は、知床の食材を使用したビュッフェスタイルの料理を中心に、市民や来場者に対し「気づく場」「知る場」「伝える場」となるよう、同ホテルの総料理長を務める当町出身の里館晃さんの呼びかけで実現しました。

会場は200名以上の来場者で賑わい、知床の大自然で育った恵みいっぱいのおいしい新鮮な海産物や農作物を使ったメニューに舌鼓を打ち、他にも赤羽昆布の掴み取りイベントやお楽しみ抽選会等も催され、会場は終始笑顔で溢れていました。知床らうす特産品販売振興会による即売会や公益財団法人知床財団の協力による海洋生物等の解説コーナー、後援する北海道からの自然保護に関するパネル展等が設けられ、様々な角度から知床の魅力に包まれる一日となりました。人類共通の財産として認められた世界に誇るこの地を、羅臼町はもとより北海道全体で守り、受け継いでいくためにも、こうした記念日を契機として改めて考えていかなければなりません。



2月6日(水)



平成30年度 羅臼町児童・生徒表彰受賞

去る12月21日の教育委員会にて、団体・個人から推薦があった中学生9名の受賞が決定しました。

この表彰は、子ども達の優れた個性や能力を表彰し、自信をもって生きる態度を育てようというものです。

表彰式は、2月6日に知床未来中学校で行い、受賞者には、山崎教育長から記念の盾が贈られました。受賞者は次のとおり。

- 【体育賞】 伊藤大輝くん 川村 光くん 中陳聖晴くん 三好雄大くん
- 【親切賞】 西家千尋さん
- 【創造賞】 敦賀聖也くん
- 【リーダー賞】 佐藤楓花さん 伊藤凜子さん 三好浩斗くん



2月7日(木)



北方領土の日

今年も北方領土の日
に羅臼国後展望塔にお
いて、羅臼涛吟会によ
る北方領土への想いを
込めた詩吟披露や北方領土返還を
願ったシュプレヒコールが参加者
全員で行われました。

また、同日に根室市で開催され
た根室管内住民大会では、羅臼町
から21名が参加され、同大会の根
室管内中学生による弁論発表には、
知床未来中学校3年川端歩佳さん、
2年本見弥佳さんがそれぞれの北
方領土への想いを立派に述べられ
佳良賞を受賞しました。おめでと
うございます。



2月10日(日)



第17回

らうすオジロまつり 〜冬の風物詩〜

快晴の中、羅臼小学校グ
ラウンド特設会場において
17回目を数えるらうすオジロまつりが
開催され、会場内にはこの日のために
羅臼町商工会青年部、関係者により手
掛けられた大雪像が設置されました。
また、小学生による雪合戦では、た
くさんの声援を力に、優勝目指した戦
いが繰り広げられ、参加した子ども達
はもちろん、応援している方々も白熱
している様子が伺えました。



3月1日(金)



旅立ちの日

第44回羅臼高校 卒業証書授与式

吹奏楽部による演奏の中、
在校生や先生方、両親に見守
られ、卒業生32名が入場し、これからス
タートさせる新しい生活に期待を持ちな
がら、仲間との別れを惜しみながらそれ
ぞれの思いで卒業証書を授与されました。
最後のホームルームとなった教室では、
3年間の学校生活でいつも寄り添ってく
れた担任の先生から生徒へ向けたビデオ
メッセージが贈られ、生徒からは合唱の
サプライズプレゼントがありました。

また、こ
れまでの成
長を見守り、
後押しし続
けてくれた
両親宛てに、
子どもから
感謝の言葉
とともにお
手紙が渡さ
れ、グツと
涙を堪える
シーンもみ
られました。
卒業生の
皆さん、卒
業おめでと
うございま
す。



平成30年度

北方領土中学生作文コンテスト



当作文コンテストで根室管内中学生が最優秀賞に輝くのは初めてというところでとても喜ばしい報告をいただきました。

川端さん受賞おめでとうございます。

次代を担う道内中学生が日本固有の領土「北方領土」についての関心を高めてもらうことを目的とした北方領土に関する作文募集が行われ、「北方領土の口」に実施された根室管内住民大会で2年連続弁士を務めた知床未来中学校3年川端歩佳さんの作品が最優秀賞を受賞しました。

国後島出身である曾祖母の実体験を基に、川端さん自身が感じたことや北方領土問題への想いが綴られている作品「25km先の故郷」は、応募総数160作品の中から最高賞へ輝き、北海道知事より表彰状が贈られました。表彰状を受け取った川端さんからは「4世として自分自身の出来ることをこれからも取り組んでいきたい」と強い意志を伝えてくれました。

「二十五km先の故郷」

羅白町立知床未来中学校 3年 川端 歩佳

私が住む羅白町の目の前には、北方四島のうちのひとつ、国後島が見えます。太平洋戦争のあと、ソ連軍の侵攻にあい、島の住民が離れなければならなくなった島のひとつです。しかし、このような悲しく、辛い出来事は今、認知度が低下し風化しているように感じます。もしも私が島の住民の一人だったら、と考えると、悲しさや悔しさ、どうしようもない気持ちで胸がいっぱいになります。

島を離れなければならなくなった島民の中には、羅白町に移り住んだ人が居ます。国後島民だった私の曾祖母もその一人です。曾祖母は孫である私の母に、「おばあちゃんが国後島に居た頃は、早起きは三文の徳」と言われていて、朝早く起きて海に行くくと魚や貝が沢山打ち上げられているからそれをよく拾ったもんだ」と曾祖母が暮らしていた占領される前の国後島のとても豊かな海の事をよく話していたそうです。

島がソ連軍により占領され、飛行機も連絡船もない中、島民は強制的に自分達の住んでいた島を出なければならなくなりました。中には着の身着のまま海に飛びこんだ人も居たそうです。大荒れの海を越え、曾祖母達がたどり着いたのが対岸の街。戦争直後でお金も、食料も、衣服もない状態で知らない街に着いた時、これからどう生きていけばいいのか。島民の方々のどう助けければいいのか。「助けたい」という気持ちと、苦しく、厳しい現実との間で迷い、お互いに悩んだのではないかと思います。そんな中、曾祖母達は羅白で酪農を営み生活し始めました。一緒に羅白町に移り住んだ方々の中には語り部として活動をされている方も居ます。故郷である北方四島のよい所を、あの出来事を、後生へとつなげ

るために。

二十五km先の故郷は近いようで遠い。行ける距離なのにに行けない。今はロシア人が住んでいる。悔しい。悲しい。私だったら大好きだった故郷そのものすら嫌いになってしまふと思います。ですが曾祖母はいつも国後島の良い所を沢山話していたと聞きました。辛い経験も忘れられないけれど、やっぱり国後島は素晴らしい所だったと曾祖母はいつも話していたそうです。

このような歴史を、私は決して忘れてはならないと思います。しかし、北方領土問題は、全国的に認知度が低く、元島民の高齢化も進み、北方領土問題の当事者が年々減少しています。つまり、北方領土問題は一刻も早い解決が望まれます。それでも、全ての領土が日本に戻り、全て解決したとしても、きっと元島民の悲しい過去も全てなかった事にされてしまうと思うのです。領土が返される事が全てでしょうか？返還された事で元島民の心の傷や辛い過去はなかった事になるのでしょうか？今のこの状況では領土問題は解決することできなかった事にされ、この出来事を未来へつなげる人が居なくなってしまう。私はそれを見逃すことはできません。元島民の方々のために日本の未来のためにも私は、私達は、結果だけでなく、出来事全てを後生へ語りつがなければならぬと思います。

何年経っても元島民の心の傷は消えませんが、今でも元島民の方々は二十五km先の自分が暮らした大好きな故郷が、いつでも帰る事ができる所になって欲しいと願っている、と私は思っています。

近くて遠い二十五km。私達はもう一度、改めて、領土問題と向き合い、領土問題について考えるべきだと思います。

TAXコラム

(税務財政課通信)

「納税は、お済ですか？」

平成30年度の各町税（第1期～第4期）及び国保税（第1期～第9期）の納期が過ぎました。

まだ、完納されていない方は、遅れた日数に応じて、延滞金が加算される場合がありますので、早急に納税してください。

【釧路・根室広域地方税滞納整理機構への移管について】

町税及び国保税を滞納している方の中で、「納税誓約を守らない」「納税折衝に応じない」「督促や催告を無視する」など悪質な方について、「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」に滞納分の徴収を移管する準備をしております。

【税の公平性を保つために】

滞納整理機構への移管も含め、町独自でも、預貯金や給与、生命保険等の差押えを行い、税の公平性や町の財源を確保するよう努めています。

【納税相談の実施】

やむを得ない事情により、収めることが困難な方は、早急に納税相談をしてください。

【3月の夜間・休日窓口】

〈夜間窓口〉 3月29日（金） 午後7時まで

〈休日窓口〉 3月31日（日） 午前9時～午後5時まで

〈お問合せ先〉 羅臼町役場 税務財政課 TEL 87-2113



百寿 今 りゑ 様
2月20日に100歳のお誕生日
を迎えました。おめでとうございます。

長寿のお祝い

（平成31年1月11日～
平成31年3月10日受付分掲載）

【知床未来中学校備品】
知床未来中学校
工事請負業者一同 様

寄付・寄贈ありがとうございました
ございました

おくやみ申し上げます



赤ちゃん誕生



(敬称略)

羅臼いさり火吟社

2月例会句
平成31年2月

立春は光の中に微かなり

悠羅

気まぐれに手折る冬芽の未だ固く

鹿山

鍋もある公魚釣りのテントかな

泥舟

浜並みに続く漁家の灯雪しまく

羅牛

初午や荒ぶる風に漁祈願

英美

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。

〒086-1823 羅臼町栄町

羅臼いさり火吟社 宮腰 實

(電話)0153-87-3758

人の動き

平成31年2月末現在 ()内は平成31年1月末対比

人口 5,035人 (- 9) 男 2,501人(- 1)
世帯 2,068世帯(- 1) 女 2,534人(- 8)

編集後記

今月の取材は、羅臼高校の卒業式に行ってきました。最後のホームルームに混ぜてもらった中で、担任の先生からビデオメッセージが贈られ、生徒達は3年間の様々な記憶や思いが蘇り、懐かしさと同時に寂しさも込み上げている様子でした。1クラス32名と団結力に溢れた絆の深さも生徒達から感じられ、高校時代に戻りたくなるような瞬間でした。

それぞれの道へ進む卒業生の皆さん、今後の活躍を応援しています。(A)

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす 平成31年3月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<http://www.rausu-town.jp/>